

ThinkQuest

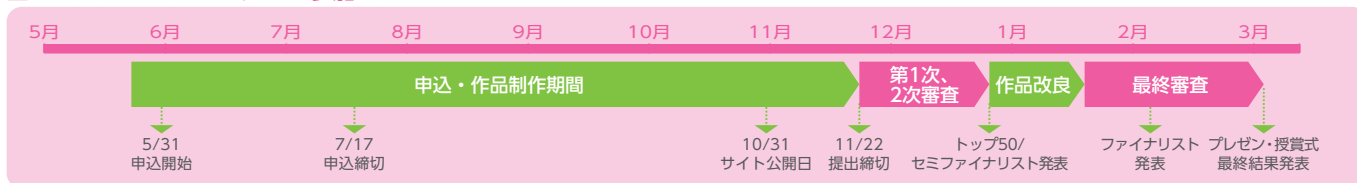
シンククエスト

チームでWebを作ろう～全国の中高生、参加大募集!



シンククエスト・ジャパンは、3～6人でチームを作り、自分達の興味のあるテーマでWeb作品を作って競い合うコンテストです。各チームが作るWeb作品は、それぞれが選択したテーマに基づいて調査や取材を行い、その結果をとりまとめて表現するものとなりますが、一つの条件として、他の生徒達がそのテーマについて「学ぶことができる内容・仕組み」になっているものでなければなりません。学ぶ人の気持ちを十分に考えながら、自分達も教える立場でテーマをさらに深く探求していく…。このコンセプトは、他では見られないシンククエストの大きな特徴です。

■シンククエスト・ジャパン 参加スケジュール



シンククエストへの参加は、学校の授業、クラブ活動、課外活動など、その形態は問いません。また、異なる学校の生徒同士でチームを結成することも推奨しています。



第14回全日本中学高校Webコンテスト シンククエスト・ジャパン 最優秀賞/文部科学大臣賞/日本オラクル特別賞

「FOODレンジャー」(高校生部・問題解決)

<http://foodranger.jp/> <http://foodレンジャー.jp/>

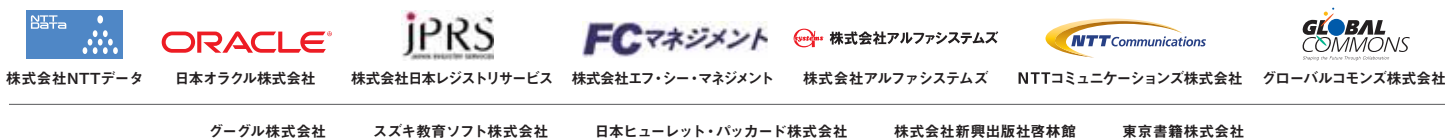


重田桂子さん、吉田奈々美さん、
吉村南菜さん、尾関元照くん、
渋谷明日香さん、柳田陵介くん
(芝浦工業大学柏高等学校)

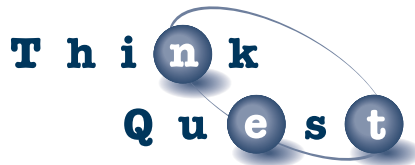


私たちは、シンククエストの理念に賛同しその活動を支援しています。

シンククエスト・ジャパンは、その活動の趣旨に賛同していただいた企業の皆様の賛助によって運営が行われております。学校インターネット教育推進協会は、賛助をしていただける企業の皆様を募集しております。



第15回コンテストは、Yahoo!基金、公益財団法人KDDI財団の助成を受けております。



第15回全日本中学高校Webコンテストシンククエスト・ジャパン

- **名 称** : 第15回全日本中学高校 Web コンテスト シンククエスト・ジャパン
- **主 催** : 特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会(JAPIAS)
- **共 催** : 財団法人インターネット協会(IAJapan)
- **後 援** : 文部科学省、総務省、経済産業省、全日本中学校長会、全国高等学校長協会
日本私立中学高等学校連合会、社団法人日本PTA 全国協議会、読売新聞社
- **協 力** : 一般財団法人コンピュータ教育推進センター(CEC)、
公益財団法人消費者教育支援センター(NICE)、
一般社団法人日本教育工学振興会(JAPET)、
社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)、
社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)、クリエイティブ・コモンズ、CSS Nite、
情報ネットワーク教育活用研究協議会(JNK4)、教育とコンピュータ利用研究会(ACE)、
早稲田大学 IT 教育研究所・ジェリック、WIDE プロジェクト、企業・ウェブグランプリ
- **期 間** : 2012年5月～2013年3月

申 込 期 間 : 2012年5月31日～7月17日
申し込み締切 : 2012年7月17日
作品提出締切 : 2012年11月22日
作品改良締切 : 2013年1月11日
受賞作品発表 : 2013年2月下旬予定
- **参加資格** : 日本国内外の中等教育機関(中・高等学校など)に在籍し、2012年4月1日現在、12才～17才であること。
チーム構成は、生徒3～6名+コーチ1名(任意でアシスタントコーチ1名を追加できる)。チームを構成する生徒は、違う学校(違う国)の生徒でも良い。チームには、過去にファイナリストに選ばれた生徒が2名以上入っているはいけない。コーチは、参加資格のある学校において、教育職または専門職として勤務している者。またはパソコンスクール等の教育機関でコンピュータ等の教育をする者。または生徒の保護者。
- **応募部門** : 「科学・数学」「芸術・文学」「社会科学」「スポーツ・保健」「学際(複数の分野にまたがるもの)」の分野別カテゴリー、または「問題解決」から選択すること。上記5つの分野別カテゴリーについては、他の生徒達はそのテーマについて学習できるようになっている教材 Web 作品とすること。「問題解決」については、現実存在する解決すべき問題を取り上げ、問題点とその解決策、解決に至るまでのプロセス等を資料やデータなどに基づき論理的に提示すること。作品は Web ブラウザーで閲覧できるものとし、第15回コンテスト開催期間中に制作された未発表作品に限る。
- **審 査** : 「コンテンツ」「文章記述と構成、表現の工夫・機能」「独創性」「学習への配慮、または、提言の論理性」「コラボレーション」「影響・効果」「出典・引用の明記」「適切なメディア選択」「英語ページによる発信」「プレゼンテーション」など10の基準に基づき審査。
- **賞** : 中学生の部、高校生の部のそれぞれの部門において上位10チーム、合計20チーム程度を「ファイナリスト」として表彰。全部門を通じて最も優秀な作品1点に最優秀賞および文部科学大臣賞を授与。その他優秀作品に総務大臣賞、経済産業大臣賞、日本オラクル特別賞、ベストドメインネーミング賞(JPRS 特別賞)などの各賞を授与。
- **使用言語** : 日本語と英語
- **お問い合わせ** : 特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会(JAPIAS)事務局
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-1-11 カドラービル
Tel:03-3983-9391 Fax:03-5956-5510
E-mail:sec@japias.jp